

総会・学術講演会プログラム

- 9:55 開会
- 10:00～12:10 一般講演
- 10:00～10:40 第1群 座長 福原 健 先生（倉敷中央病院）
- 10:50～11:20 第2群 座長 多田克彦 先生（岡山医療センター）
- 11:30～12:10 第3群 座長 中村圭一郎 先生（岡山大学）
- 12:10～13:10 昼 食 役員会（本館6階カンファレンス室2）
- 13:10～13:30 総 会
- 13:40～14:40 特別講演 座長 下屋浩一郎 先生（川崎医科大学）
「知っておくべき卵巣がん治療の進歩と今後の展望」
産業医科大学医学部 産科婦人科学 教授
吉野 潔 先生
- 14:50～16:30 一般講演
- 14:50～15:30 第4群 座長 本郷淳司 先生（川崎医科大学）
- 15:40～16:30 第5群 座長 鎌田泰彦 先生（岡山大学）
- 16:30 閉 会

一般演題

第1群 (10:00~10:40)

座長 福原 健 先生 (倉敷中央病院)

- 1) 胎児輸血を施行した一例と安全な輸血量に関する考察
国立病院機構 岡山医療センター
相本法慧、多田克彦、立石洋子、中村一仁、沖本直輝、大岡尚実、吉田瑞穂、塚原紗耶、政廣聡子、熊澤一真
- 2) 適応の異なる子宮動脈塞栓術後の分娩転機
岡山愛育クリニック
野口聡一、菊井敬子、中田高公
- 3) 双胎の切迫早産症例に対し子宮頸管ペッサリー留置後に多量出血を伴う膣壁裂傷を認めた1例
独立行政法人国立病院機構岡山医療センター 産婦人科
中村一仁、熊澤一真、立石洋子、相本法慧、大岡尚実、吉田瑞穂、塚原紗耶、政廣聡子、沖本直輝、多田克彦
- 4) 結果的に常位胎盤早期剥離であった一例
川崎医科大学附属病院 産婦人科
鈴木聡一郎、松本桂子、河村省吾、松本良、羽間夕紀子、田中圭紀、杉原弥香、佐野力哉、石田剛、村田卓也、中井祐一郎、中村隆文、塩田充、下屋浩一郎

第2群 (10:50~11:20)

座長 多田克彦 先生 (岡山医療センター)

- 5) 胎児心臓におけるスペックルトラッキング解析に関する検討
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学教室
大平安希子、早田桂、三島桜子、谷和祐、牧尉太、玉田祥子、光井崇、衛藤英理子、増山寿

- 6) 若い夫婦（初回採卵時に女性が39歳以下）がARTで2子以上を出産しているか

倉敷中央病院

本田徹郎、藤塚睫、寺林博之、中村しほり、黒田亮介、舩富爽子、小嶋一司、原理恵、西村智樹、西川貴史、田中優、障子章大、黒岩征洋、清川晶、楠本知行、福原健、中堀隆、長谷川雅明

- 7) 妊娠末期に発症したヘルペス肝炎の1例

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院

寺林博之、清川晶、藤塚捷、黒田亮介、中村しほり、舩富爽子、西川貴史、西村智樹、原理恵、田中優、障子章大、黒岩征洋、楠本知行、福原健、中堀隆、本田徹郎、長谷川雅明

第3群 (11:30~12:10)

座長 中村圭一郎 先生 (岡山大学)

- 8) IUD非挿入婦人における放線菌感染による卵管膿瘍の1例

川崎医科大学総合医療センター 産婦人科¹⁾、川崎医科大学総合医療センター 中央検査部²⁾

藤原道久¹⁾、矢島尚子²⁾、本郷淳司¹⁾

- 9) 岡山県で急増している梅毒における当院での経験と対策

岡山赤十字病院

上田菜月、江口武志、柏原麻子、佐藤麻夕子、渋谷昇平、片山典子、佐々木桂子、大村由紀子

- 10) 子宮内膜症女性における周閉経期の腰椎・大腿骨骨密度

倉敷平成病院 婦人科¹⁾、倉敷成人病センター 産科婦人科²⁾

太田郁子¹⁾、太田啓明²⁾

- 11) 当院での外来子宮鏡検査（子宮ファイバースコピー）の現状

岡山大学病院 産科婦人科¹⁾、岡山大学大学院保健学研究科²⁾、岡山大学

病院 病理診断科³⁾

樫野千明¹⁾、岡田真紀¹⁾、久保光太郎¹⁾、鎌田泰彦¹⁾、中塚幹也²⁾、柳井広之³⁾、増山寿¹⁾

特別講演 (13:40~14:40) **座長 下屋 浩一郎 先生 (川崎医科大学)**

「知っておくべき卵巣がん治療の進歩と今後の展望」

産業医科大学医学部 産科婦人科学

吉野 潔 教授

第4群 (14:50~15:30) **座長 本郷 淳司 先生 (川崎医科大学)**

12) 当科でがんゲノム検査を行った4例

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 産科婦人科学講座

小川千加子、原賀順子、松原侑子、松岡敬典、中村圭一郎、増山寿

13) 右上腹部痛で発見された右有茎性卵巣奇形腫茎捻転の1例

岡山済生会総合病院 産婦人科

假谷奈生子、関典子、鈴井泉、太田友香、坂口幸吉、江尻孝平、平野由紀夫

14) 外陰部 Deep (aggressive) angiomyxoma の1例

岡山市立市民病院¹⁾、西条レディースクリニック²⁾

小橋勇二¹⁾、根津優子¹⁾、桐野智江¹⁾、新家朱理¹⁾、中藤光里¹⁾、平松祐司¹⁾、徳毛敬三¹⁾、西条仁子²⁾

15) 人工知能による子宮頸部扁平上皮病変に対するコルポスコピー画像診断

三宅おおふくクリニック¹⁾、Medical Data Labo²⁾、埼玉医科大学国際医療センター 婦人科腫瘍科³⁾、独立行政法人国立病院機構 四国がんセンター⁴⁾、三宅医院⁵⁾

宮木康成^{1) 2) 3)}、竹原和宏⁴⁾、小田 隆司⁵⁾、三宅貴仁⁵⁾

第5群 (15:40~16:30) 座長 鎌田 泰彦 先生 (岡山大学)

- 16) 巨大子宮筋腫核出時の工夫
岡山市立市民病院 産婦人科
中藤光里 (初期研修医)、平松祐司、桐野智江、根津優子、新家朱理、小橋勇二、徳毛敬三
- 17) 当院での早期子宮体癌に対する腹腔鏡下手術の成績の検討
公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 産婦人科
西村智樹、福原健、藤塚捷、寺林博之、黒田亮介、中村しほり、船富爽子、小島一司、原理恵、西川貴史、田中優、障子章大、黒岩征洋、清川晶、楠本知行、中堀隆、本田徹郎、長谷川雅明
- 18) ダブルバイポーラテクニックは 2 アームロボット支援腹腔鏡下子宮全摘 (RASH) の弱点を克服できるか
倉敷成人病センター 産科婦人科
手石方康宏、太田啓明、榊田沙也加、安井みちる、市川冬輝、愛甲碧、白根照見、澤田麻里、坂手慎太郎、紀平知久、管野潔、白根晃、柳井しおり、安藤正明
- 19) ロボット支援腹腔鏡下子宮全摘 (RASH) における腔断端縦連続 2 層縫合
倉敷成人病センター 産科婦人科
榊田沙也加、太田啓明、安井みちる、手石方康宏、市川冬輝、愛甲碧、白根照見、澤田麻里、坂手慎太郎、紀平知久、管野潔、白根晃、柳井しおり、安藤正明
- 20) 腹腔鏡下子宮全摘術にて低悪性度子宮内膜間質肉腫と診断された 1 例
川崎医科大学附属病院 産婦人科

村田卓也、松本桂子、河村省吾、鈴木聡一郎、松本良、羽間夕紀子、田中圭紀、杉原弥香、佐野力哉、石田剛、中井祐一郎、中村隆文、下屋浩一郎、塩田充

演題に対するご注意

講演時間 1題7分、討論3分、スライド1面でお願いします。